

誇りと自身を胸に翔け未来へ 〈令和元年度春の新隊員前期教育修了〉



かけはし



MACB
QRコード

編集・発刊

中部方面混成団
本部広報室

TEL077-523-0034

雨の日の戦闘訓練



雨の日の戦闘訓練、水溜りの中に迷いなく突っ込み、泥だらけになりながら仲間と大声で連携する。その一体感を全身で感じ、震え上がるほど楽しみながら挑むことが出来ました。今後も戦闘訓練は全て雨の日であって欲しいと思います。(女性隊員)

この3ヶ月間は私の人生の中で一番一生懸命生きた期間でした。

(109教大自衛官候補生〈女性〉)



修了パレード



旅立ち

この自衛隊という仕事を選んで本当に良かったと思います。

(109教大一般陸曹候補生〈男性〉)

中部方面混成団(団長 芝 伸彦 1等陸佐)は令和初となる新隊員前期教育を6月末をもって無事終了した。桜が咲き始めた季節に緊張した面持ちで着隊した約1,000名の新隊員は、3ヶ月の厳しい教育を同期と助け合い、励まし合いながら乗り越え大津・松山・豊川・大久保それぞれの地で修了式に臨んだ。男性の第13期一般陸曹候補生715名、女性の自衛官候補生272名の顔は自信と誇りに満ち溢れるものに変わっていた。第109教育大隊長 西川朋之2等陸佐と第110教育大隊長 藤井哲也2等陸佐がそれぞれ自衛官勤務の集大成として、全身全霊をもって教育した新隊員である。皆の飛躍を期待したい。



新隊員教育 3ヶ月の軌跡



着隊 (109教大)



入隊式 (110教大)



入隊式 (109教大)



記念行事 (109教大)



記念行事 (110教大)



体力検定 (109教大)



体力検定 (110教大)



ガス体験 (109教大) 自候生



基本教練 (109教大)



宿営 (109教大) 自候生



射撃訓練 (109教大) 自候生



25 km行進訓練 (110教大)



修了式 (109教大)



修了式 (110教大)

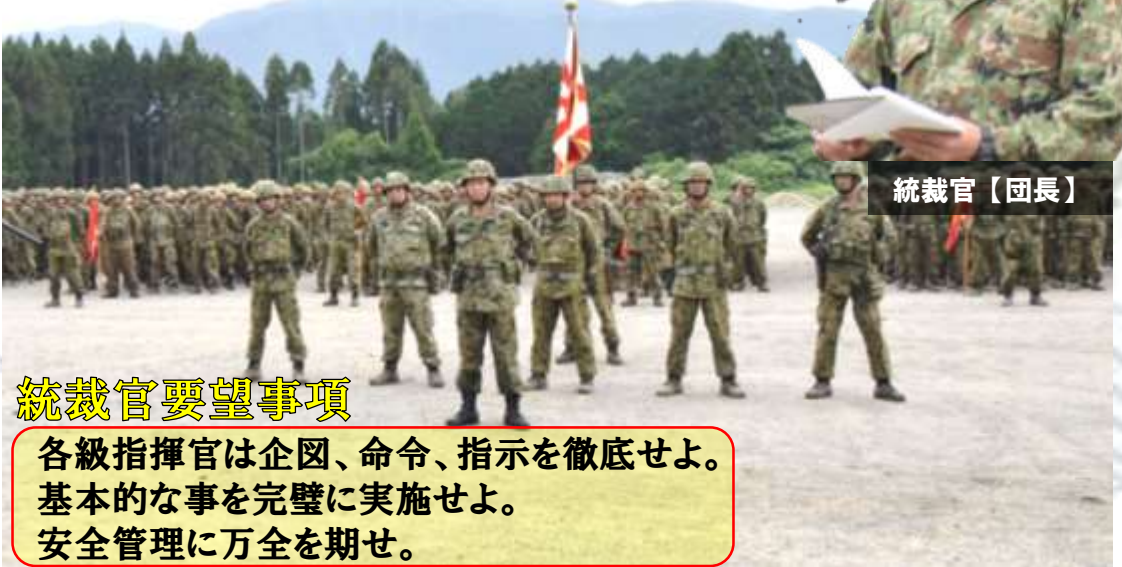


旅立ち



中部方面混成団 訓練検閲実施！

第49普通科連隊 『湖岸の拳作戦』



統裁官【団長】

見せよ
連隊の底力

統裁官要望事項

各級指揮官は企図、命令、指示を徹底せよ。
基本的な事を完璧に実施せよ。
安全管理に万全を期せ。

中部方面混成団（団長 芝 伸彦 1等陸佐）は、7月9日（火）から13日（土）までの間、滋賀県高島市に所在する、あいば野演習場において第49普通科連隊（連隊長 前野直樹 1等陸佐）に対する、令和となつて初となる中部方面混成団訓練検閲を実施した。本検閲は遡ること7月2日（火）訓練検閲想定を受領した受閲部隊の作戦準備に始まり、9日早朝からの作戦地域（あいば野演習場）への進出、防衛準備、防衛戦闘、次期作戦に備えた豊川駐屯地への帰還まで一連の状況下で実施された。統裁官（団長）は、訓練検閲の開始にあたり受閲部隊の隊員に対し「各級指揮官は、企図、命令、指示を徹底せよ。」、「各隊員は基本的な事項を完璧に実施せよ。」、「安全管理に万全を期せ。」の3点を要望した。一方、統裁部に対しては「連隊長が状況判断を必要とする場面を作為して幕僚活動の継続について教える。」、「全ての部隊に活動の場面を与える。」との指針を示し検閲統裁を指導した。前野1佐率いる第49普通科連隊は、9日（火）に作戦地域であるあいば野演習場に進出後、直ちに防衛準備を開始、梅雨の雨が降り注ぐ中、各出頭駐屯地から逐次到着する即応予備自衛官（約280名）を受け入れ戦闘加入させて12日



【連隊長 前野1佐】

朝までに防衛準備を概成した。敵の進出時期の早まり、予期せぬ方向からの敵の迂回攻撃、これに連携したヘリボーン攻撃など極めて厳しい防衛戦闘を強いられる中、連隊長以下、即応予備自衛官を含む全ての隊員が、まさに歯を喰いしばって強靱な防衛戦闘を行い敵の果敢な攻撃を阻止し任務を完遂した。状況を一時中止して行った総評において統裁官は、「多くの点で練成の余地はある。ただ、即応予備自衛官と常備自衛官の一体感には目を見張るものがあった。これは日頃の努力の成果であり高く評価する。今後も混成団の第一線部隊として更に強くなれ。」と訓示した。



第4陸曹教育隊創隊65周年記念行事



第4陸曹教育隊（隊長 北村 厚 1等陸佐）は、令和元年6月29日、第4陸曹教育隊創隊65周年記念行事を実施した。記念式典において、感謝状贈呈を行った。また、第4陸曹教育隊友の会長 水元 與太郎 様から心温まる祝辞を賜り、隊長以下基幹隊員一同感謝するとともに、陸上自衛隊の骨幹を担う陸曹教育を担当する隊員としての崇高なさを再確認できた。その後、同友の会主催で行われた「記念会食」では、友の会会員26名、基幹隊員とその家族が参加し、協力団体会員及び家族との相互交流を図ることができた。



感謝状授与式



隊長 式辞



祝賀会食



友の会会長 水元様祝辞

【第4陸曹教育隊創隊65周年記念行事の様子】



【40km行進訓練〈集結地域〉】



【40km行進訓練】



【山地機動訓練〈集結地到着〉】



【山地機動訓練〈集結地進入〉】



【山地機動訓練〈到着時安全化〉】



【山地機動訓練〈下山〉】

第4陸曹教育隊は、令和元年6月5日（水）から実施中の第2期陸曹中級課程において7月（日）から4夜5日に亘り総合訓練を実施した。本訓練は、分隊長等の小部隊指揮官としての状況判断、実員指揮について理解させるとともに、戦闘員としての基本を習得させることを狙いとし、徒步行進に引き続き接敵機動、陣地攻撃、山地機動、重要目標に対する攻撃を連続状況で行う過酷なものである。9日（火）19時頃、約30kmの徒步行進からの陣地攻撃を終えた各小隊長は、滋賀県高島市内朽木地区の比良山系の北端に位置する阿弥陀山山脚に集結し、夜間の山地機動を準備。小隊命令下達後、地図とコンパスを頼りに淡黒の山の中へと消えていった。翌朝5時頃目標地点に到着した学生達のため、長池地機動の厳しさを物語っていた。彼らは息つく間もなく次の任務である重要目標の攻撃のため、長池演習場への前進を開始した。終夜山地機動に同行した混成団長は「更に強度を上げるべき。」と一人つぶやいていた。



陸曹中級課程総合訓練



飛翔
～新たなる挑戦～

祝15th 49i

連隊創隊15周年を人文字で表現

「第49普通科連隊は平成31年3月29日、創隊15周年を迎えた。連隊の団結及び隊員の士気高揚を図ることを目的に15周年記念事業の一環として「祝15th 49i」の人文字を作成し、記念撮影して大きな節目を祝った。人文字は、連隊の支援部隊である第306普通科名即応予備自衛官が出頭する各駐屯地（金沢、春日井、豊川、久居、大久保、信太山及び伊丹）において常備自衛官と即応予備自衛官混成で各文字を作成して撮影した。これらの写真を組み合わせ「祝15 49i」を表現し、それぞれの中隊が、自らを鍛える場所とは異なっても、一つの目標に向かって進む連隊の姿を形にした。



第110教育大隊は、7月20日に大隊創隊60周年記念行事を多数の来賓の臨席のもと実施した。本行事は、式典及び若守人の碑銘板披露を松山駐屯地において行い、祝賀会食を道後温泉ホテルメルパルクで行った。第110教育大隊は、善通寺駐屯地での58年間と松山駐屯地での2年間にわたり新隊員教育を実施して、のべ32,928人の教育修了者を各部隊へ送り出した60年間の軌跡を振り返るとともに、新たな時代へ対応するため隊員一同教育任務にまい進していくことを誓った。



若守人の碑銘板披露



記念式典



祝賀会食



隊舎前での記念撮影



即自名鑑

第2中隊
山内 太郎
即応予備2尉



三十年度から松山小隊に配属になりました山内2尉です。前部隊は、海上自衛隊の艦船補給処という後方支援部隊で、戦闘とは程遠い部隊でした。海自と陸自の文化の違いから慣れない所が多くありますが、部隊の皆様の懇切丁寧な指導に感謝しております。一年が経ち、陸上自衛隊普通科の小隊長として任務達成のため昨年よりさらに頑張りたいと思います。趣味は、ギターで中学生の頃から弾いています。上手いかと言われればイマイチです。仕事も趣味も精一杯頑張っています！

